

2023年4月20日

会社名 株式会社パシフィックネット
代表者名 代表取締役社長 上田 満弘
(コード番号 3021 東証スタンダード)

対話型 AI アシスタント「PCNET-GPT」をグループ全社員へ5月から提供

株式会社パシフィックネット(本社:東京都港区、代表取締役社長:上田 満弘、以下 当社)は、Microsoft Azure 上で提供される Azure OpenAI Service を活用したセキュアな対話型 AI アシスタント(GPT-4 相当)を導入し、当社グループ全社員向けに 5 月から運用開始いたしますのでお知らせいたします。

あわせて、SE 部門・テクニカルサービス部門等で蓄積している技術情報を AI が学習し、より専門性を高めた技術 AI アシスタント(社内)・AI ヘルプデスク等(顧客向けサービス)の検討も開始いたします。

1. 対話型 AI アシスタント「PCNET-GPT」(社内向け)

当社は、すでに社内 AI チャットを運用しておりますが、ChatGPT の公開に伴い、GPT-3.5 および GPT-4 を試験導入するとともに、セキュアな環境下での対話型 AI 活用の検討を進めてまいりました。

この度、グループ全社員が安心・安全な環境で、最新の対話型 AI アシスタントを利用できるよう、Microsoft Azure 上の OpenAI を活用した対話型 AI アシスタント「PCNET-GPT」を開発し5月から運用開始することといたしました。セキュアな環境下で対話型 AI を活用することにより、業務効率化や従業員の能力開発を促進するとともに、新サービス開発に向けた検証なども行う予定です。

システム開発は、当社および高度なクラウド技術を有する当社グループのテクノアライアンス社が共同で行います。入力した情報の 2 次利用をせず、クローズドな環境で外部に情報が漏洩しない仕様となっているなど、セキュアな利用環境を実現します。(下図はトップ画面)



2. より専門的な技術 AI アシスタント(社内向け)、AI ヘルプデスク等(顧客向けサービス)

同時に、SE 部門・テクニカルサービス部門等で蓄積している技術情報をAIに学習させ、より専門性と正確性を高めた技術 AI アシスタント(社内向け)・AI ヘルプデスク(顧客向けサービス)の検討を開始いたしました。教師学習用データの整備、社内システムとの連携、技術者による社内利用や独自情報の学習を行ってセキュアな環境の下で技術 AI アシスタント(社内向け)をまず構築し、その運用と継続的改善を経てパフォーマンスを最適化した顧客向け技術 AI ヘルプデスク等のサービス展開を目指してまいります。

また、当社は Microsoft 365 や Chrome Enterprise Upgrade をはじめとしたクラウド導入・運用支援を行っております。今後は、Microsoft の Copilot など、クラウド製品群に AI が広く組み込まれていく見込みです。これを踏まえ、当社として AI 活用を様々な角度から議論と研究を行い、サービス検証も重ねながら、独自サービス検討や品質向上にも取り組んでまいります。

以上

【株式会社パシフィックネットについて】

当社は、『企業のIT支援を通し、「人々」「社会」を幸せにしたい』という経営理念のもと、各企業の多様なIT環境や要望に応じて、柔軟なカスタマイズを強みとした独自のサービスでDXを支援しています。

IT機器のライフサイクルに沿った各種サービスの他、企業の様々な業務課題に対して、一緒に向き合い、寄り添った最適解を提供いたします。

【ニュースリリースに関するお問合せ】

未来戦略部 経営企画・マーケティンググループ:川島/田村
TEL:03-5730-1442
e-mail: ir@prins.co.jp
HP:<https://www.prins.co.jp/>